



ボーズからBOSE PORTABLE HOME SPEAKERが登場 ポータブルWi-FiBluetooth音声操作AirPlay 2Spotify Connect すべての機能をこの1台で

ボーズは、バッテリー駆動の利便性Bluetoothのシンプルさ、および音声操作の手軽さを、全く新しい現代的なデザインにより実現した、機能性にあふれるコンパクトなスピーカーBOSE Portable Home Speakerを発表します。BOSE Portable Home Speakerは、他のどのポータブルスマートスピーカーよりも均一な360度サウンドと、重厚な低音の再生を実現しました。重さはわずか1.06kgで、家中の部屋から部屋へ、そして外出先でも、簡単に持ち運ぶことができます。BOSE Portable Home Speakerは、トリプルブラックとラックスシルバーの2色展開で、9月5日より先行予約を開始し、9月26日に¥40,000(税抜/1台)で発売予定です。ボーズ直営店、ボーズ・オンラインストア、およびボーズ製品取り扱いディーラーにてお求めいただけます。

BOSE Portable Home Speakerは、最大12時間のバッテリー駆動に対応し、ケーブルレスで一日中お楽しみいただけます。またBluetoothで接続して、スマートフォンやタブレットの音楽コンテンツを手軽に再生できます。Wi-Fi環境では、ボーズの優れたボイスピックアップシステムがGoogleアシスタントとAmazon Alexaと連携し、プレイリストやポッドキャストの再生、ニュースや天気の確認、スマートホームデバイスの操作など、すべて話しかけるだけでコントロールできます。Appleデバイスからの音楽再生ではAirPlay 2で、またSpotifyアプリからの再生ではSpotify Connectを使って、ボーズの全く新しい音響パッケージによって実現する最良のサウンドをご体験いただけます。

ボーズのスピーカー部門シニアプロダクトマネージャーであるベン・バーンズBen Burnsは、次のように述べています。「ボーズのスマートスピーカーは、すべてBluetoothとWi-Fiに対応していますが、充電式バッテリーとスピーカーの代表的な機能を兼ね備えたモデルは、このBOSE Portable Home Speakerが初めてです。私たちはBOSE Portable Home Speakerが、本当に毎日使いたくなるような製品であるかを確認するべく、家族や友人とともに実際の生活の中で使用してみました。BOSE Portable Home Speakerは確かに、毎日をとにもしたくなるスピーカーであり、私たちは皆さんが同様にそう感じることを信じています」

BOSE Portable Home Speakerの天面には、電源ボタン、音量調節ボタン、再生/一時停止/スキップボタン、音声アシスタントの起動ボタン、そしてBluetoothボタンに加え、マイク機能をオフにすることで会話を聞かれたり録音されたりしないか不安に感じるかた向けにマイクオフボタンを配置しています。

BOSE Musicアプリには追加機能があり、また設定やアップデートを簡単かつ直感的に行えます。音楽の検索、音楽コンテンツの切り替え、他のボーズスマートスピーカー/サウンドバーと組み合わせたマルチルーム再生が行え、さらに新機能に対応するためのソフトウェアアップデートにも対応しています。SoundLink MicroSoundLink ColorSoundLink MiniそしてSoundLink Revolveのユーザー皆様にお楽しみいただけるBOSE Portable Home SpeakerとSoundLinkシリーズのスピーカーを組み合わせるとの音声操作に対応したマルチ再生機能に対応するアップデートを今年予定しています。また、来年にはBOSE Portable Home Speakerを2台接続して、迫力の360度ステレオ再生機能の対応も予定しています。

円筒型のBOSE Portable Home Speakerのボディは、高さ約19cm直径は約10cmのサイズで、その音響性能を正確に発揮する、緻密に成形されたシームレスなアルマイトで仕上げられています。内部構造は3基のパスブラスジューター、ハイエクスクーショントランスデューサー、そして独自の音響デフレクターで構成され、そのサイズからは想像できないパワフルな低音と、クリアで豊かなサウンドの、360度方向への均一な広がりを実現しました。従来のスピーカーとは異なり、設置位置やリスニングポジションが限定されないため、どこに置いても、どこから聴いても、全く同じ、驚きのサウンドを提供します。また、通常の一体型スピーカーは、左右のチャンネルそれぞれから出力されるサウンドでもう一方を打ち消してしまい、それにより音のムラが生じることがある一方で、BOSE Portable Home Speakerは、BOSEモノ・シグナルテクノロジーにより、リアルタイムで補正を行うため、原音を忠実に再現します。

BOSE Portable Home Speakerは、水滴や水しぶき、雨にも安心なIPX4準拠の防滴仕様で、落としたり、ぶついたりなどの衝撃にも耐える堅牢性も備えています。持ち運びしやすいハンドルつきで、付属の充電用USB Type-CケーブルもしくはオプションアクセサリーのBOSE Portable Home Speaker charging cradle(¥3,500/税抜)を使って充電できます。

ボーズのスマートスピーカーシリーズ

ボーズは、スマートスピーカーではBOSE Portable Home SpeakerBOSE Home Speaker 300およびBOSE Home Speaker 500の3モデル、そしてスマートサウンドバーではBOSE Soundbar 500とBOSE Soundbar 700の2モデルを取り揃えています。すべての製品はWi-FiとBluetoothに対応しています。それぞれのモデルは単独ではもちろん、マルチルームシステムとしてシームレスに連携させて使用することも可能です。ボーズのスマートスピーカーシリーズは、そのサイズからは想像できないほどのオーディオ性能と、ボーズの軍用および航空機用ヘッドセットやコンシューマー向けヘッドホンの開発を通して培われた、卓越したボイスピックアップ性能を兼ね備えており、今後も改良を続けていきます。

<ボーズ・コーポレーションについて>

ボーズ・コーポレーションは1964年、マサチューセッツ工科大学の教授であったアマ[®]G. ボーズ博士によって設立されました。お客様へ真に貢献できる、新たなテクノロジーを生み出す。このたった一つの命題のもと、創立から今日に至るまでたゆまぬ研究開発を続けています。永年の研究開発の成果でもあるボーズの革新的な技術は、さまざまな分野において新たなカテゴリーを創造してきました。近年では、家庭用オーディオ、モバイルオーディオ、専用カーオーディオや公共空間における音響システムなど、ボーズはそのカテゴリーを象徴するブランドとして知られています。その研究成果は音と過ごすライフスタイルそのものに変化をもたらしてきました。

ボーズは株式を公開することなく利益を研究開発に再投資します。発明の精神、常に卓越した場所を目指す情熱。ボーズのこうした哲学から生み出される研究成果を通じて、世界中どんな場所でも感動体験を提供し続けていくことを約束します。

###